



お祝いの言葉

成人式を迎えられた皆さん、そしてこれまで見守り支えてこられた保護者の皆様に、お祝いを申し上げます。

私が坂町に赴任したのは平成30年です。西日本豪雨災害で町の景色は一変しました。私は安否確認を続け、避難所を回りました。小屋浦地区へは車が入れず歩いて向かい、道中の光景に胸が締め付けられました。避難所で皆さんの姿を見たとき、安堵と同時に、言いようのないやるせなさも覚えていました。

当時、サンスターホール（現・シモハナホール）の駐車場も土砂に埋まり、私も災害ボランティアとして除去作業に参加しました。そこへ生徒が数人駆けつけ、黙々と動きながら周囲に声をかける姿が、本当に頼もしく感じました。厳しい状況のときほど、人の優しさや強さがはつきり見えるのだと、皆さんに教えられました。

休校が明け、久しぶりに登校してきた皆さんが、戸惑いながらも前を向

き、友だちを気遣い、学びを取り戻そうと必死に頑張る姿を見て、心から「すごい」と思いました。日常を取り戻そうとする、その粘り強さに感心しました。

その後もコロナ禍で、行事の制限やオンラインでの学びなど、思うようにいかない日々が続きました。それでも皆さんは工夫を重ね、前を向いて歩んできました。振り返れば、災害もコロナも含め、多くの困難を乗り越えて今日を迎えています。

成人となり、選択肢は増えますが責任も増えます。大切なのは、誠実に向き合い続けることです。迷ったときは立ち止まり、周囲に相談し、また歩き出してください。支えてくれた家族や地域への感謝を忘れず、次は皆さんが誰かを支える側にもなってください。あの日に見せてくれた粘り強さと優しさを自信に、自分の道を進むことを願っています。皆さんの未来が、実り多く温かなものになりますように。

坂町立坂中学校 川田 翔大



ピアノ伴奏



司会



実行委員長挨拶



お礼の言葉



記念品贈呈



誓いの言葉



会場では、恩師との再会を喜ぶ姿や、友達同士で思い出話や近況報告する姿が見られました。

式典終了後には、出席者全員で晴れやかな姿と笑顔の中で記念撮影を行いました。（今月号表紙）

なお、町木である梅の木
の記念植樹については、天候不良のため中止とさせていただき、後日、事務局の方で植樹を行いました。

【成人式実行委員】	
坂本 壘	実行委員長 広報執筆
長友 道馳	実行副委員長
秋田 桜介	式典司会 広報執筆
坂田 陸空ルーカス	式典司会
森本 妃菜	ピアノ伴奏
端山 桂太	誓いの言葉
佐々木 萌衣	記念品贈呈
中山 涼帆	記念品贈呈
前田 真鈴	お礼の言葉
野坂 ひめの	広報執筆

（順不同）10名



▲成人式実行委員



祝 成人

令和8年成人式

1月11日（日）14時からシモハナホールで、令和8年坂町成人式が盛大に挙行され、成人者120名が出席しました。

代表として選ばれた委員が幾度も成人式実行委員会を重ね、話し合いとリハーサルを繰り返しながら自分達で式典を作り上げました。